

LTO ULTRIUM DATA CARTRIDGE

2000年にLTO Ultrium1を発売して以来、世界各国で選ばれ続ける富士フィルムのLTOテープです。



クリーニングカートリッジは
Ultrium1/2/3/4/5/6/7/8/9ドライブ共用です。
(一部使用できないドライブもあります)

製品ラインアップ

型番	カートリッジ色	JANコード
LTO FB UL-9 18.0 T	グリーン	441239 ^{※1}
LTO FB UL-9WORM 18.0T	グリーン	441246 ^{※1}
LTO FB UL-8 12.0T J	レッド	364828 ^{※1}
LTO FB UL-8WORM 12.0T J	レッド	364835 ^{※1}
LTO FB UL-7 6.0T J	パープル	316971 ^{※1}
LTO FB UL-7WORM 6.0T J	パープル	316995 ^{※1}
LTO FB UL-6 2.5T J	ブラック	237061 ^{※1}

型番	カートリッジ色	JANコード
LTO FB UL-6WORM 2.5T J	ブラック	237078 ^{※1}
LTO FB UL-5 1.5T J	レッド	119169 ^{※1}
LTO FB UL-5WORM 1.5T J	レッド	119183 ^{※1}
LTO FB UL-4 800G U	グリーン	019100 ^{※1}
LTO FB UL-4WORM 800G U	グリーン	019193 ^{※1}
LTO FB UL-1 CL UCC J ^{※3}	ブラック	241603 ^{※2}

※1: JANコードは、上7ケタ“4547410”を省略しています。 ※2: JANコードは、上7ケタ“4902520”を省略しています。 ※3: クリーニングカートリッジはUltrium1/2/3/4/5/6/7/8/9ドライブ共用です。(一部使用できないドライブもあります) *LTOテープの包装は1巻ずつのハードケース装填しており、5巻収納の小箱×4箱=20巻/セットが輸送箱単位になります。

LTO テープエコパック

シンプルな包装仕様で、LTOテープの運用・管理が圧倒的に楽になります。



※1: 包材を対象とした数値。 ※2: 当社通常品との比較。 ※3: JANコードは、上7ケタ“4547410”を省略しています。 *輸送テストで通常品と同等の強度を証明しています。 *販売単位は20巻単位になります。

LTOバーコードラベル | LTOテープを効率的に運用・管理するために、バーコードラベルの作成とLTOテープへの貼付サービスを行っております。

- 1巻ずつのハードケース装填やシュリンク包装、小箱包装を省いたタイプ
- 作業効率アップ (開封作業にかかる時間を85%節約^{※1})
- 廃棄量を削減 (ごみ量は通常品に比べ3分の1)
- CO₂削減 (生産過程で排出されるCO₂を85%カット)
- 省スペース (約30%の省スペース化^{※2})

製品ラインアップ

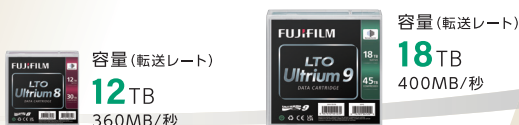
型番	JANコード
LTO FB UL-9 18.0T ECO J	441215 ^{※3}
LTO FB UL-8 12.0T ECO J	364842 ^{※3}
LTO FB UL-7 6.0T ECO J	317008 ^{※3}
LTO FB UL-6 2.5T ECO J	237856 ^{※3}
LTO FB UL-5 1.5T ECO J	208160 ^{※3}
LTO FB UL-4 800G ECO J	126525 ^{※3}

LTO テープ技術の進化と未来

E V O L U T I O N a n d F U T U R E

技術の進化により今後もさらなる容量増加が期待できます。
LTOテープでは現在、最大144TB (LTO12) の
ロードマップが示されています。

■: 発売中 ■: ロードマップ



LTO 12 容量
UPTO ↑ 144 TB

LTO 11 容量
UPTO ↑ 72 TB

LTO 10 容量
UPTO ↑ 36 TB

■ LTO カートリッジの主な仕様と環境条件

※1：最大転送レートは使用するドライブによって異なります。

	LTO G9 / G9 WORM	LTO G8 / G8 WORM	LTO G7 / G7 WORM	LTO G6 / G6 WORM	LTO G5 / G5 WORM	LTO G4 / G4 WORM	LTO CL	
基本仕様	容量 (最大圧縮時)	18TB (45TB)	12TB (30TB)	6TB (15TB)	2.5TB (6.25TB)	1.5TB (3.0TB)	800GB (1.6TB)	
	最大 ^{※1} 転送レート (圧縮時)	400MB/秒 (1,000MB/秒)	360MB/秒 (750MB/秒)	300MB/秒 (750MB/秒)	160MB/秒 (400MB/秒)	140MB/秒 (280MB/秒)	120MB/秒 (240MB/秒)	
	トラック数	8,960	6,656	3,584	2,176	1,280	896	
	サーボ方式	タイミングベースサーボ						—
物理仕様	カートリッジメモリ	261,888bits (32,736bytes)の電磁誘導 アンテナ付きEEPROM内蔵			130,816bits(16,352bytes)の電磁誘導 アンテナ付きEEPROM内蔵		65,280bits(8,160bytes)の電磁誘導 アンテナ付きEEPROM内蔵	
	テープ幅	12.65mm						
	テープ厚み	5.2μm	5.6μm	6.1μm	6.4μm	6.6μm	8.9μm	
	テープ長	1,035m	960m	846m	820m	319m	—	
推奨使用環境条件	カートリッジ寸法	(高さ) 102.0×(幅) 105.4×(厚さ) 21.5mm						
	温度	15~25℃	10~45℃					—
	湿度	20~50%RH	10~80%RH					—
	最大露点温度/最大湿球温度	22℃ (最大露点温度)	26℃ (最大湿球温度)					—
推奨保存環境条件	温度 (短期/長期)	15~25℃	16~35℃ (短期) / 16~25℃ (長期)					—
	湿度 (短期/長期)	20~50%RH	20~80%RH (短期) / 20~50%RH (長期)					—
	最大露点温度/最大湿球温度	22℃ (最大露点温度)	26℃ (最大湿球温度)					—
	温度	15~35℃	10~45℃					—
許容使用環境条件	湿度	20~80%RH	10~80%RH					—
	最大露点温度/最大湿球温度	22℃ (最大露点温度)	26℃ (最大湿球温度)					—
	温度 (短期/長期)	15~35℃	16~35℃ (短期) / 16~25℃ (長期)					—
	湿度 (短期/長期)	20~80%RH	20~80%RH (短期) / 20~50%RH (長期)					—
許容保存環境条件	最大露点温度/最大湿球温度	22℃ (最大露点温度)	26℃ (最大湿球温度)					—
	温度	15~35℃	10~45℃					—
	湿度	20~80%RH	10~80%RH					—
	最大露点温度/最大湿球温度	22℃ (最大露点温度)	26℃ (最大湿球温度)					—
対応状況	暗号化対応	○	○	○	○	○	○	
	LTF対応	○	○	○	○	○	×	

■ メディア / ドライブ対応表

WORM WORMタイプ(Write Once Read Many)は、1回のみ記録可能なデータカートリッジです。記録されたデータの改ざんや誤消去を防止し、データを安全に保存したい場合に最適です。

メディア	ドライブ	G9ドライブ	G8ドライブ	G7ドライブ	G6ドライブ	G5ドライブ	G4ドライブ
LTO G9		○	×	×	×	×	×
LTO G8		○	○	×	×	×	×
LTO G7		×	○	○	×	×	×
LTO G6		×	×	○	○	×	×
LTO G5		×	×	△	○	○	×
LTO G4		×	×	×	△	○	○

○: 記録・再生が可能
△: 再生のみ可能 (記録不可)
×: 記録・再生不可

■ メーカー各社 LTO カートリッジ一覧*

※2021年12月時点

メディアタイプ	FUJIFILM	IBM	Quantum	HP	FUJITSU	NEC	SONY	maxell	TANDBERG DATA	TDK	imation
LTO G9	LTO FB UL-9 18.0T	02XW568	MR-L9MQN-01	Q2079A							
LTO G9 WORM	LTO FB UL-9WORM 18.0T	02XW569	MR-L9MQN-02	Q2079W							
LTO G8	LTO FB UL-8 12.0T J	01PL041	MR-L8MQN-01	Q2078A	0160390	EF-X2449			434132		
LTO G8 WORM	LTO FB UL-8WORM 12.0T J	01PL042	MR-L8MQN-02	Q2078W	0160395-P	EF-X2450					
LTO G7	LTO FB UL-7 6.0T J	38L7302	MR-L7MQN-01	C7977A	0160360	EF-X2447	LTX6000G		434131		
LTO G7 WORM	LTO FB UL-7WORM 6.0T J	38L7303	MR-L7MQN-02	C7977W	0160365	EF-X2448					
LTO G6	LTO FB UL-6 2.5T J	00V7590	MR-L6MQN-01	C7976A C7976B	0160350	EF-X2444	LTX2500GR	LTOU6/2500 XJB	434021	LTO6-LOR	LTO Ultrium 6
LTO G6 WORM	LTO FB UL-6WORM 2.5T J	00V7591	MR-L6MQN-02	C7976W	0160355-P	EF-X2446	LTX2500WR	LTOU6/2500W XJB			LTO Ultrium 6 WORM
LTO G5	LTO FB UL-5 1.5T J	46X1290	MR-L5MQN-01	C7975A	0160340	EF-2442	LTX1500GR	LTOU5/1500 XJB	433955	LTO5-LOR	LTO Ultrium 5
LTO G5 WORM	LTO FB UL-5WORM 1.5T J	46X1292	MR-L5MQN-02	C7975W	0160345	EF-2443	LTX1500WR	LTOU5/1500W XJB			LTO Ultrium 5 WORM
LTO G4	LTO FB UL-4 800G U	95P4436	MR-L4MQN-01	C7974A	0160330	EF-2438	LTX800GR	LTOU4/800 XJB	433781	LTO4-LOR	LTO Ultrium 4
LTO G4 WORM	LTO FB UL-4WORM 800G U	95P4450	MR-L4MQN-02	C7974W	0160335	EF-2439	LTX800WR	LTOU4/800W XJB			LTO Ultrium 4 WORM
クリーニングテープ	LTO FB UL-1 CL UCC J {UCCタイプ}	35L2086 {UCCタイプ}	MR-LUCQN-01	C7978A {UCCタイプ}	0160280 {UCCタイプ} 0160290	EF-3237Q {UCCタイプ} EF-3237P	LTX-CLR {UCCタイプ}	LTOU1/UCL XJB {UCCタイプ}	432631	LTOUCC-LOR {UCCタイプ}	LTO ULTRIUM UCC {UCCタイプ}

🔧 テープの「管理」と「メンテナンス」

■ ドライブは定期的にクリーニング

ドライブのクリーニングは、ドライブ内を常に正常に保つために定期的におこなう必要があります。そのタイミングはドライブの種類や使用状況によって異なります。クリーニング作業は各ドライブの説明書に準じます。

■ 温度と湿度管理が大切

情報の保管媒体であるテープは、温度と湿度管理に十分注意する必要があります。温度と湿度の条件は各メディアごとに明確に定められており、条件下以外ではテープの劣化がおこりやすくなり、寿命を縮める原因となります。

■ ホコリや磁気には細心の注意が必要

ユーザートラブルのうち、ゴミやホコリによるものがかなりの比率を占めます。保管する場合、密閉性の高い容器に入れ、ブラウン管や変圧器、スピーカーなど、強い磁気を生じさせるものの近くでの保管はさけます。

【使用回数寿命】

テープにフル容量を100回以上書き込み/読み出しをおこなっても問題がないこと、テープの同一か所を40,000回走行させても問題なくデータが読み出せることを確認しています。またカートリッジを20,000回ドライブに装着しても機構に異常が発生しないことを確認しております。

【保存期間寿命】

当社製品は、室温で50年以上に相当する加速条件下でのテストにおいて磁気特性に変化が生じないことが確認されています。ただし使用環境や外部環境の要因による影響を受けること、再生互換のあるシステムのサポート期間を考え、適宜新しい記録システムにマイグレーションすることを推奨します。

LTOテープ製品のお問い合わせ

■ お客様コミュニケーションセンター

TEL:0570-04-1711 (ビジネスダイヤル) 月曜日~金曜日 (9:30~17:30)

※土、日、祝日、夏季休業日、年末年始は休業いたします。*富士フィルムグループでは、お客様からのお問い合わせ内容を正確に把握するために録音させていただくことがあります。

●Linear Tape-Open, LTO, LTOロゴ, UltriumおよびUltriumロゴは、Hewlett Packard Enterprise社、IBM社およびQuantum社の米国およびその他の国における登録商標です。●カタログ内に記載されている会社名・製品名は、各社の登録商標または商標です。●このカタログに掲載されている各製品間のサイズ比は実際の製品間のもとは異なります。●このカタログに掲載されている製品の色は印刷の関係で実際の製品とは異なる場合があります。●仕様・外観ともに、予告なく変更する場合があります。

■ LTOテープの製品ホームページ

<https://www.fujifilm.com/jp/ja/business/data-management/datastorage/ltotape>



⚠️ 注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「ユーザーズガイド (取扱説明書)」をよくお読みください。

お問い合わせは

FUJIFILM

富士フィルム株式会社

記録メディア事業部

〒107-0052 東京都港区赤坂9丁目7番3号 TEL.03-6271-2084